

Mount Fuji Sabo Office, Ministry of Land, Infrastructure, Transport and Tourism

令和 6 年 1 2 月 1 8 日 国土交通省中部地方整備局 富 士 砂 防 事 務 所

令和6年度 補正予算に関する事業概要について

~国土強靱化、防災・減災を加速化し、安全・安心を確保~

■火山砂防事業費

・富士山を源流とする各渓流において、「流域治水」の一環として、火山噴火に 起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設の整備および 機能の維持・向上を推進します。

■地すべり対策事業費

・由比地区では豪雨や東海地震等による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐため、地下水の水位を下げ、地すべり運動を停止、もしくは緩和させる抑制工の整備を推進します。

令和6年度当初 : 5, 959百万円 令和6年度補正 : 1, 620百万円

事業費計 : 7, 5 7 9 百万円 (当初比: 1, 2 7 倍)

1. 添付資料:令和6年度 補正予算に関する富士砂防事務所の事業概要 なお、富士砂防事務所HPにも掲載されております。

https://www.cbr.mlit.go.jp/fujisabo/index.html

2. 配布先:静岡市記者会、富士宮記者会、富士記者クラブ

3. 問合せ先:国土交通省 中部地方整備局 富士砂防事務所

副所長土屋郁夫工務課長松本浩茂地すべり対策課長黒田雅司

TEL0544-27-5221 (代表)

令和6年度 補正予算に関する 富士砂防事務所の事業概要

富士山火山砂防事業

■富士山麓における土砂災害を防ぐための砂防事業

富士山を源流とする各渓流において、「流域治水」の一環として、火山噴火に起因する土砂災害、降雨に起因する土石流対策のために砂防施設の整備および機能の維持・向上を推進します。

- 南西地区で砂防施設の整備(砂防堰堤工)を行います。(P32345)
- 南西地区で砂防施設の改築(遊砂地工(除石工))を行います。(P3①)

地	X	名	年	度	事業費 (百万円)
富士山南西·北麓地区 (富士山砂防事業)			令和6年度		3, 651
			令和6年度 補正予算		1, 150

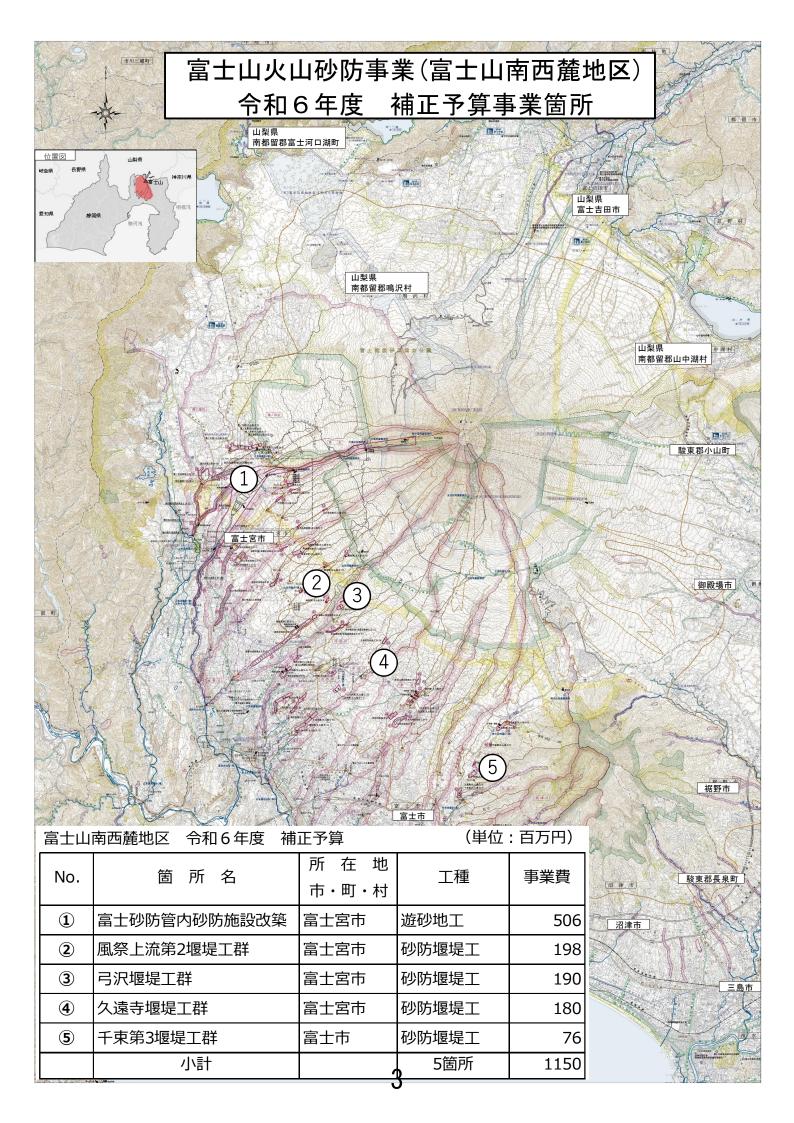
由比地すべり対策事業

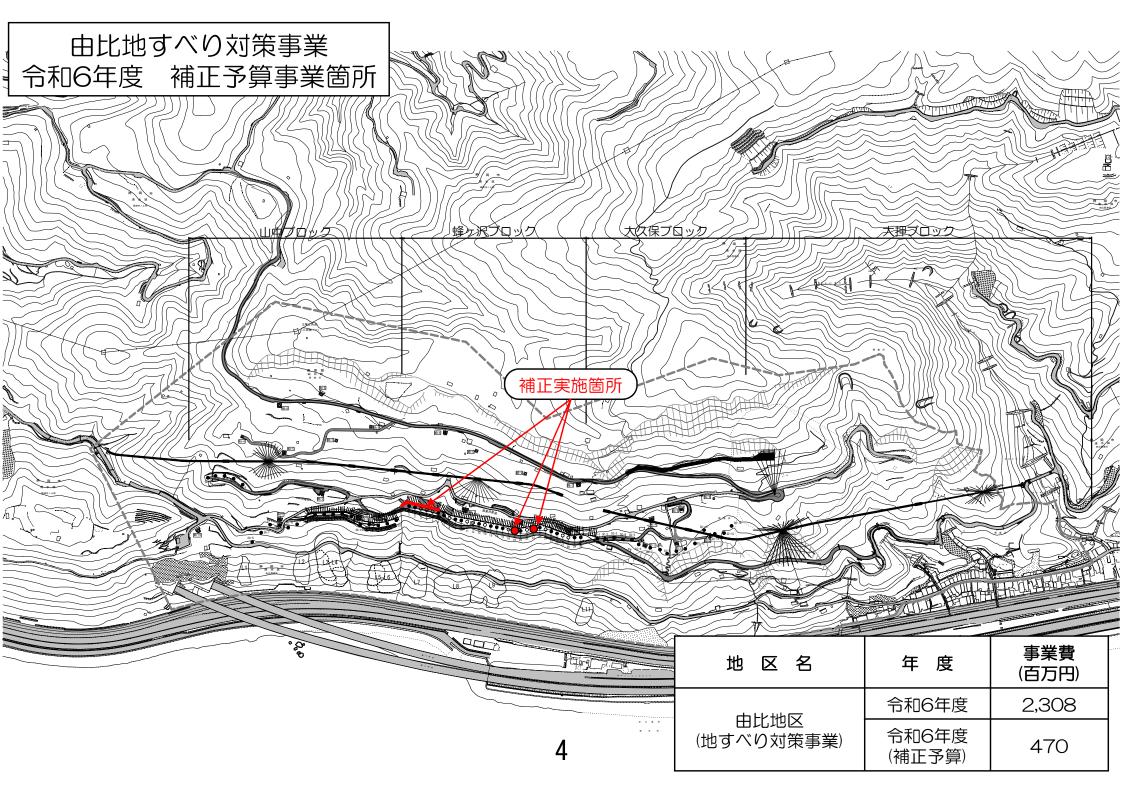
■豪雨や地震による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐための 地すべり対策事業

由比地区では豪雨や東海地震等による大規模地すべり災害の発生を未然に防ぐため、地下水の水位を下げ、地すべり運動を停止、もしくは緩和させる抑制工の整備を推進します。

• 蜂ヶ沢ブロックで深礎杭の早期施工 • 施工ヤード整備

地区	名	年	度	事業費 (百万円)
由比地	令和6年度		2, 308	
(地すべり対	令和6年度 補正予算		470	





国土強靭化、防災・減災の取組を加速化(火山砂防事業)-1



◆大沢川遊砂地は、多量の土砂流出が続く大沢崩れから地域を守る重要砂防施設です。 遊砂地内に堆砂した土砂を除石し、機能を維持・向上させます。

【富士山南西地区工事内容】

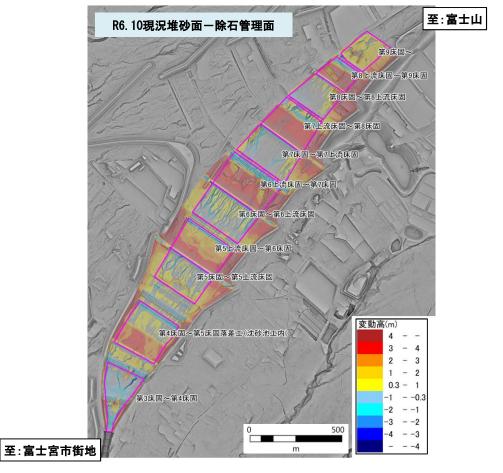
・既存施設の整備 (1)富士砂防管内砂防施設改築(大沢川遊砂地の除石)



令和6年2月 大沢川遊砂地 土石流発生前



令和6年4月10日 大沢川遊砂地 土石流発生後



大沢川遊砂地堆積状況

国土強靭化、防災・減災の取組を加速化(火山砂防事業)-2



◆令和2年7月豪雨による甚大な被害の発生など、気候変動により頻発・激甚化する水害・土砂災害に対する安全度の向上を図るため、水災害対策「流域治水」を推進します。

【富士山南西地区工事内容】

- ・砂防堰堤の整備 ②風祭上流第2堰堤工群 ③弓沢堰堤工群 ④久遠寺堰堤工群
 - ⑤千束第3堰堤工群



渓流の状況(計画箇所上流)

久遠寺堰堤工群 (静岡県富士宮市粟倉地先)



風祭上流第2堰堤工群 (静岡県富士宮市山宮地先)



千束第3堰堤工群 (静岡県富士市桑崎地先)

国土強靱化、防災・減災の取組を加速化(由比地すべり対策事業)

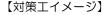


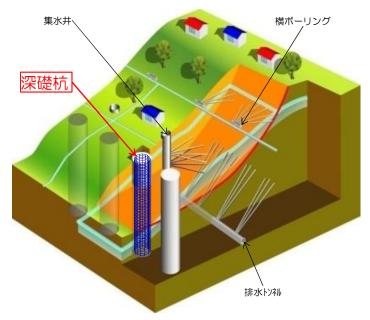
◆静岡市清水区由比は、日本の大動脈(JR東海道本線, 国道1号, 東名高速道路)といった東西を結ぶ重要交通網が集中しており、この地域で地すべりが発生した場合、東西の重要交通網が寸断される恐れがあります。そのため【土砂災害から、「いのち」と「くらし」を守り、「ものづくり中部」の経済活動を支える!!】ために、事業を加速させ早期完了を目指しています。

【蜂ヶ沢ブロック工事内容】

- 深礎杭の早期施工
- ・深礎杭用施エヤード整備











(サッタ峠から見た事業区域)

